

## 一般社団法人茨城県環境保全協会

# 協会だより



2021年(令和3年)度  
第3号(通巻第84号)  
2021年6月1日発行  
一般社団法人茨城県環境保全協会  
発行担当 広報委員会  
水戸市平須町1825-192 平須ビル202  
TEL 029-303-6007  
FAX 029-303-6008  
URL <http://www.kankyo-ibaraki.com/>  
Mail [info@kankyo-ibaraki.com](mailto:info@kankyo-ibaraki.com)

## 2021年度通常総会を開催



5月23日(土)午後3時より、水戸市の水戸京成ホテルにおいて、2020年度の通常総会を開催いたしました。

例年、通常総会時には、会員の皆様をはじめ、茨城県及び友好団体の方を来賓として迎え、総会終了後には協会の活動に造詣の深い国会及び県議員の皆様及び水戸市長等の皆様をお招きし、盛大に懇親会を開催しておりましたが、昨年に引き続き今回も新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、通常総会は役員のみのお出席とし、会員の皆様からは委任状をいただいたの開催となりました。

総会に先立っての表彰式も見送られ、先月の協会だよりでご紹介させていただいた受賞者の皆様には、後日表彰状をお届けいたします。

その後、通常総会は長塚副理事長の開会の言葉に始まり、秋山理事長挨拶の後に石井理事が議長に選出され、会員63事業所中委任状27事業所を含む43事業所の参加のもと、議案の審議が始まりました。

今回の総会にご出席が出来なかった会員の皆様にご報告申し上げます。

### 決議事項

第1号議案 2020年度事業報告につ

いて  
第2号議案 2020年度収支決算報告について

上記の2点については関連事項であるため一括審議となり、昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、多くの行事が中止となる中での活動でありましたが、事務局よりお手元にお届けしてある資料の内容について報告があり、その後審議に移り第1号及び第2号議案については承認をいただきました。

第3号議案のその他に関しては、出席会員から特に発議もなく、協議事項については終了いたしました。

### 報告事項

報告事項につきましては、事務局より2021年度の事業計画及び収支予算について報告がありました。

事業計画は、例年通り「廃棄物の適正処理に係る普及啓蒙及び実践活動を行い、もって生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与する」という理念のもと、各種事業を行うとされておりますが、今年度は新型コロナウイルス感染症を考えると、今後のワクチン接種等の進捗状況にもよりますが、昨年同様に例年通りの事業展開は難しいと考えております。

協会独自の企画につきましても、今後の感染症の状況によっては、中止もしくは延期等の変更がありうることは否めません。協会ではその都度定例役員会等で協議の上、会員の皆様へご報告いたしますのでよろしくお願いいたします。

当年度に計画されている事業は以下の通りです。

### 1.環境衛生意識の高揚と普及に関する事業

(1)浄化槽清掃記録票(カード)・清掃済みの証(シール)の普及

法律で定められた清掃記録票の作成をコンプライアンスの観点からも推進し、また清掃済シールを通じて浄化槽管理者へ適正な維持管理の意識づけを図ります。

(2)浄化槽一括契約システムの推進に係る取り組み

浄化槽一括契約システムについて、運用上出現した問題点等の把握に努め、その改善や引き続きの推進に努めます。

(3)霞ヶ浦環境科学センター「霞ヶ浦ECOフェスティバル2021」への参加

今年度の開催については現在のところ不明ですが、開催された際には積

極的に参加し、県民の湖沼環境に対する意識の一層の高揚を図ります。

### (4)事故未然防止ステッカーの推進

既に会員へ配布済みの危険表示ステッカー(マグネット)を貼ることにより、想定される危険を未然に防止します。

### 2.廃棄物の不法投棄防止監視パトロールに関する事業

不法投棄防止監視パトロールを年2回、新型コロナウイルス感染症の影響を見極めながら実施を前提に検討し、同時にボランティアによる道路清掃を実施します。

### 3.霞ヶ浦・北浦地域清掃大作戦拠点地区事業への参加

2022年3月に実施予定の標記行事に参加します。

### 4.清掃等に関する各種講習会等開催

(1)浄化槽の清掃作業等に関し必要な知識や技術を習得するための講習会や、その他必要な講習会を9月に開催する予定です。

(2)浄化槽一括契約システムの普及・啓発

標記システムの趣旨を踏まえ、浄化槽の清掃や保守点検等維持管理の適正な実施の普及啓発に努めるとともに、浄化槽行政の推進について積極的



に協力していきます。

(3)清掃に関する研修会等の案内・斡旋  
日本環境整備教育センターが主催する浄化槽清掃技術者講習をはじめとした一般廃棄物収集運搬事業に係る各種セミナー等の開催情報を提供します。

**5.関係機関及び関係団体との連絡及び提携等に関する事業**

**(1)関係市町村との連携**

県内各市町村において、必要に応じ衛生主管部署との協議を行い、当該事業の円滑な推進に努めるとともに合特法の実現を目指します。

**(2)一般社団法人日本環境保全協会及び関東地区協議会との連携**

各種行事に積極的に参加し、廃棄物処理事業等に対する諸問題、各種の推進活動等について情報交換を行います。

また、関東地区協議会については、今年度も当協会が幹事県となります。

**6.次世代育成委員会の運営推進**

これからの当業界を担う者のために、県や外部団体における様々な活動への参加と連携を通じて育成に努めることを目的として活動・運営を推進します。

**7.大子町災害支援運搬業務**

昨年度に引き続き、大子町衛生センターから東海村衛生センターへ、し尿・浄化槽汚泥の運搬を行います。

**8.災害時における災害し尿等の収集運搬の協力に関する協定**

県内全市町村との協定締結を目指します。

**9.広報活動・情報化社会への取組み**

協会だよりを定期的に発行し、活動状況や理事会での協議内容について周知を図ってまいります。

また、ホームページの充実を図り、当協会の情報及び活動への認識を高めるよう努めます。

**10.会議の開催**

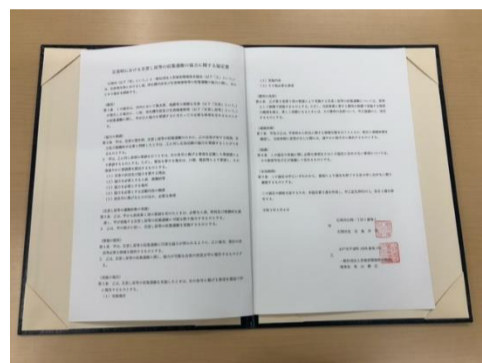
通常総会を年1回(5月22日)、理事会を毎月1回(原則として第3水曜日)に開催します。

以上の内容にて通常総会を開催し、約1時間程度で終了いたしました。

**石岡市と協定を締結**

5月6日(木)石岡市役所において「災害時における災害し尿等の収集運搬の協力に関する協定」の締結式が開催されました。

当日石岡市からは、矢島石岡市長をはじめ、堀越総務部長、野口総務部次



長、惣野代防災危機管理課長、高野防災危機管理課課長補佐が出席され、協会からは秋山理事長及び東ヶ崎事務局長が出席いたしました。

締結式の席上、矢島石岡市長からは「災害が起きた時に備えて、協定を締結することにより、し尿・浄化槽汚泥・災害廃棄物などの収集運搬に関する選択枠が増えた事は、大変心強い。協定により、避難所のトイレにたまるし尿などの処理を迅速、円滑に行えるようになり、市民の衛生環境の維持につながる。

一昨年の豪雨災害に伴う県内自治体への支援実績もあることから、協定を結ぶ事が出来た事は大変有難い。」とのお言葉をいただきました。

協会として災害時の協定を締結したのは、茨城県、水戸市、大子町、鹿嶋市に次いで5自治体目となります。

**5月度定例役員会の開催**

5月22日(水)通常総会に先立って、水戸京成ホテルにおいて5月度の定例役員会を開催いたしましたので、当日の議事内容等についてご報告いたします。

**出席理事**

秋山理事長 長塚・池田・岡島副理事長 小林 早川 佐野 石井 犬塚 繁藤 山村 樋口 理事(理事13名中12名出席) 露崎 佐藤監事

**協議事項**

① 2021年度通常総会について  
2021年度通常総会の司会等の役割分担の確認を行いました。

② 協会だよりについて  
協会だより5月号の内容について広報委員会より提案があり承認されました。県内全ての市町村、県の関係機関に無料配布しています。

③ 不法投棄監視パトロール活動について  
例年6月から7月にかけて実施している不法投棄監視パトロール活動ですが、新型コロナウイルスの感染が収まらないため10月頃に1回目の実施を延期することにしました。

④ 各種団体の要望事項(満足度調査)  
いばらき自民党より県政要望書の回答に対する満足度調査への回答について検討しました。

報告事項  
① 石岡市の災害協定締結(5月6日)

5月6日、石岡市役所において「災害時における災害し尿等の収集運搬の協力に関する協定」を締結しました。

② 桜川市との

災害協定の打ち合わせ

5月18日、桜川市と災害協定の打ち合わせに岡島副理事長と東ヶ崎事務局長が参加しました。

以上の内容で役員会を開催し、約1時間程度で終了いたしました。

**新型コロナワクチン接種について**

依然として予断を許さない新型コロナウイルス感染症ですが、各地でワクチン接種が始まっております。

会員企業におかれましても、ワクチン接種は各個人の判断にゆだねるべきものではありませんが、感染の終息の為には必要な措置であると考えます。

エッセンシャルワーカーとしてもいち早いワクチン接種について、市町村との話し合いも必要であると考えます。

(参考)5月度大子町支援業務輸送実績

日付	会社名	運搬重量(kg)
6(木)	玉里クリーン	3,600
	磯原清掃サービス	2,700
7(金)	八郷衛生	3,700
	マカベクリーン	3,700
10(月)	久松商事管理サービス	3,600
	ニヤマクリーンサービス	3,700
11(火)	セイコー	3,700
	磯原清掃サービス	2,700
12(水)	博相社	4,500
		3,000
13(木)	玉里クリーン	3,600
	マカベクリーン	3,700
14(金)	クロサワクリーンサービス	7,500
17(月)	久松商事管理サービス	3,600
	セイコー	3,700
18(火)	北茨城市企業衛生	3,700
	磯原清掃サービス	2,700
19(水)	富士企業	7,500
20(木)	山本環境開発	7,500
21(金)	石岡興業	2,500
	石岡興業	5,000
24(月)	マカベクリーン	3,700
	八郷衛生	3,700
25(火)	水戸環整センター	3,700
	千代田衛生	3,500
26(水)	玉里クリーン	3,600
	北茨城市企業衛生	3,700
27(木)	アミックス	3,700
		3,700
28(金)	新生環境整備	7,500
31(月)	久松商事管理サービス	3,600
	八郷衛生	3,700
期間合計		130,000